

子育て支援グループ

1. 福祉的給付金の支給状況

区 分		支給額(円)	給付者数(人)	支給総額(円)
ひとり親家庭等 児童給付金	父母のいない児童	20,000	3	60,000
	ひとり親家庭の児童	8,000	421	3,368,000
計			424	3,428,000

2. 児童手当支給状況

区 分		支給延児童数(人)	支給額(円)
児童手当	被用者	65,932	738,090,000
	非被用者	12,165	136,560,000
特例給付	被用者	4,492	22,460,000
	非被用者	458	2,290,000
計		83,047	899,400,000

3. 児童扶養手当支給状況

区 分	支給延児童数(人)	支給額(円)
全部支給	3,035	130,358,290
一部支給	2,135	60,613,120
2子加算	1,825	17,099,260
3子以降加算	456	2,686,170
計	7,451 (受給者数 396) (令和5年3月末現在)	210,756,840

4. 特別児童扶養手当受給状況

	受給者数(人)
特別児童扶養手当	161 (令和5年3月末現在)

5. 母子生活支援施設・助産施設入所状況

施設	入所件数(件)	入所費(円)
母子生活支援施設	1	5,242,520
助産施設	3	990,422

6. 母子家庭等自立支援事業

	利用者数(人)	事業費(円)
自立支援教育訓練給付金	3	100,422
高等職業訓練促進給付金	4	3,700,000
公正証書等作成促進補助金	7	98,660

7. 児童遊園管理事業

児童遊園補助状況

設置数(か所)	総面積(㎡)	整備費補助金(円)	借地料補助金(円)	管理費補助金(円)
12	12,554.04	197,720	8,263,630	1,320,000

8. ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を依頼したい人と子育てを協力したい人が会員となる相互援助活動を支援し、安心して子育てができる環境を整備しました。

(1)会員数

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	計
385	125	91	601

(2)依頼理由別件数

依頼の理由	件数(件)	構成比(%)
仕事	142	80.2
会員または家族の病気・通院	22	12.4
産前産後	0	0
その他	13	7.4
計	177	100.0

(3)協力活動内容別件数

活動内容	件数(件)	構成比(%)
保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり	2	1.1
保育施設等までの送迎	28	15.8
子どもの習い事等への援助	92	52.0
その他	55	31.1
計	177	100.0

9. 地域子育て支援拠点事業

新型コロナウイルス感染防止対策として、利用人数や時間の制限を行い実施しました。

事業名	実施主体	実施場所	開設期間	参加延べ数	一時預かり事業
子育てひろばくみのき	大阪いずみ市民生活協同組合	旧くみの木幼稚園内	R4.4.1～ R5.3.31 (238日間)	1,770組 (4,038人)	175人
わんぱくプラザ	社会福祉法人 光久福祉会	池尻保育園	R4.4.1～ R5.3.31 (290日間)	592組 (1,348人)	—

10. プレイセンター事業

子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を、親には「交流」や「学習」を提供することで、子育てを楽しみながら「家族と一緒に成長」していくことをめざしました。親が中心となり地域と連携しながら、親育て・子育てにつながるよう新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、事業運営を実施しました。

団 体 名	活動場所	対 象 者	会員登録数(組)	参加延組数(組)
たんぼぼの会	東野幼稚園	就学前の子ども と保護者	休会中	
こぐまの会	東池尻会館		15	123
チェリービーンズ	東村公民館		休会中	
げんきっず	狭山地区会館		4	37
ヤミー！！	池尻自由丘会館		8	79
ピーナツクラブ	東野地区公民館		8	57
きらきらきっず	川向地区公民館		7	62

11. 認定子育てサポーター事業

子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を市が認定し、地域でさまざまな子育て支援活動を展開しています。市内の公園・地区集会所での自主活動をはじめ、幼稚園・こども園で実施している未就園児対象のひろば事業や、3歳児保育の補助協力を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、行いました。

また、“UPっぷ”の子育てひろばを利用される親子の様子を見守り、話し相手になるなどの子育て支援活動を行いました。

さらに、「第6回認定子育てサポーター養成講座」を実施し、新たに14名を認定しました。認定子育てサポーター 登録数 116名（Ⅰ期生：18名、Ⅱ期生：13名、Ⅲ期生：17名、Ⅳ期生：35名、Ⅴ期生：19名、Ⅵ期生：14名）

(1) 自主活動実績

事 業 名	実施か所数（実施場所）	延実施回数（回）	参加延組数（組）
あおぞらひろば	7 （大野第6公園・幼稚園ほか）	47	259
あそびのひろば	5 （東野地区公民館ほか）	42	151
子育てサポーターとあそぼう！	1 （UPっぷ研修室）	6	45
計		95	455

(2) “UPっぷ”（子育て交流ひろば）子育て支援活動の実績

活動日数：240日 活動人数：66人

12. 子育て支援センター“ぼっぼえん”運営事業

生後2か月から就学前までの子どもを持つ保護者が、安心・安全に利用できるよう、備品や玩具の清掃・消毒等を徹底し、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの運営に努めました。子育てに関する育児支援を行うため、相談業務や育児情報の提供、親子の交流の場を提供しました。また、あそびの広場や子育て講座等、さまざまな子育て支援事業を進め、施策の充実に努めました。

(1)あそびの広場の利用者数・登録者数

(単位：人)

0 歳		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	保護者数	合 計	新規登録者数
R4 年度生まれ	R3 年度生まれ									
621	2,330	1,953	1,145	454	327	249	7,079	5,752	12,831	354

小学校区別利用乳幼児数

(単位：人)

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	その他	計
995	733	2,113	1,148	313	464	1,267	46	7,079

(2)主な事業実績

事 業 名	延べ利用数等	内 容 等
市民協働	50 人	「親子体操で楽しくスキンシップ！！」 (マット遊び・フープ遊び・ボール遊び) 「わらべ歌と絵本で子育てを楽しもう」 (わらべ歌・絵本)
子 育 て 講 座	231 人	・手型アート・ベビーヨガ ・マタニティヨガ・骨盤セルフケア講座 ・パーソナルカラー講座・メモリーカード ・ベビーマッサージ・折り紙で遊ぼう ・フォトフレーム作り・食育相談会 ・ママのイライラ対処法 ・スクラップブック ・アートフラワー・英語で遊ぼう ・ほぐしヨガ・クラフト等
	47 人	親子で楽しい時間を共有しながら、我が子の育ちを実感する。 ・ぽっぽファーム ・わいわいパパ
ボランティア交流会 合同研修会	49 人	・ボランティア同士のつながりを促し、活動意欲を高める交流会 ・ファミサポ会員との合同研修会 (登録ボランティア数 49 人)
子育てサークル支援	登録団体数 21 団体	・子育て講座の受講者が自主的に立ち上げたサークル活動の支援を行う。

事業名	延べ利用数等	内 容 等
年 齢 別 交 流 会	260 組	同年齢の子どもとその保護者が他の親子と一緒にさまざまな活動を経験し、親子関係を深めたり、交流を図る。 ぶどうクラブ・さくらんぼクラブ (0歳児とその保護者) いちごクラブ(1歳児とその保護者) ばななクラブ(2歳児とその保護者)
H A P P Y ぽっぽ D A Y S	291 人	事業に協力してくださる団体とともに、地域の方々とふれあい、さまざまな世代との交流を図りながら、親子でより楽しい遊びのひと時を過ごす。(10月20日～22日実施)

13. 子育て支援・世代間交流センター“UPっぷ”運営事業

1 階の子育て交流ひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽に集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2 階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。

新型コロナウイルス感染防止対策として、利用時間と人数の制限を行うとともに、備品やおもちゃ等の清掃・消毒を徹底し、安全・安心に利用いただけるよう努めました。

(1)利用者数・登録数

①子育て交流ひろば(1階)

プレイルームの利用者数・登録者数

(単位：人)

0 歳		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	保護者数	合 計	新規登録者数
R4 年度 生まれ	R3 年度 生まれ									
490	2,727	1,479	1,088	247	175	105	6,311	5,103	11,414	460

小学校区別利用乳幼児数

(単位：人)

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	その他	計
2,796	623	266	128	12	646	681	1,159	6,311

②世代間交流ひろば(2階)

利用登録者数

(単位：人)

幼児	小学生	中学生	高校生	大学・一般	計	新規登録者数
11	127	435	983	478	2,034	1,249

自習室利用数

(単位：人)

小学生	中学生	高校生	大学・一般	計	1 日平均
150	2,107	13,497	1,922	17,676	51.4

(2)主な事業実績

事業名	延べ利用数等	内容等
育児支援家庭訪問事業	8 家庭 14 回	支援員登録人数 13 人
子育て講座	174 人	・土曜日UPっぷ「カホンであそぼう ♪ドンドコドン♪」 ・土曜日UPっぷ「親子de絵本ライブ」 ・土曜日UPっぷ「パパとあそぼう！」 ・心を育む絵本の世界 ・ベビーダンス ・ベビーマッサージ ・ぱくぱくキッチン ・いっしょに学ぼう！子どものアレルギー ・ひなたぼっこの会
交流会・その他	240 人	・Welcome!UPっぷ 「ふたごちゃん・みつごちゃんの会」 「べびいちゃんおいでよ！」 「とことこ」 ・夏の遊び
市民協働事業	190 人	・coder dojo（プログラミング） ・将棋ミニ講座 ・アレンジフラワー ・ハンドメイド作家によるワークショップ
世代間交流事業	115 人	・こころとからだのアロマケア（アロマ石鹸/アロマシール作り） ・ワークショップ（UVレジン）
他部署との共催事業（共同事業）	36 人	・子育て応援講座（知ってうれしい子育てのヒント/アロマでほっこり♪マッサージ&子育てについて考えよう）
認定子育てサポーター・育児支援員フォローアップ研修	73 人	・SNSの安全な使い方 ・わらべうたであそぼう ・応急手当 ・絵本de笑顔いっぱい♪楽しむコツ ・子育てに不安のある親子との関わり方

事業名	延べ利用数等	内容等
まちライブラリー	蔵書数 2,961 冊	・メッセージ付きの寄贈本を通して人の縁を紡ぐ活動 ・まちライブラリーサポーターの活動として、子育て交流ひろば（プレイルーム）での出張お話会やしおり作りを実施
まちライブラリーサポーター事業	12 人	・まちライブラリーサポーターによる「豆本作り」
子育てサークル支援	登録団体数 5 団体	・子育て講座受講者が自主的にサークルを立ち上げ、その支援をおこなう。
UPっぷフェスタ	420 人	・認定子育てサポーター・まちライブラリーサポーター・民生委員児童委員・更生保護女性会の協力により（12月14日～17日）実施 「プレイルームであそぼう！＆クリスマス会」 「土曜日にUPっぷであそぼう！」 「ワークショップ」 「まちライブラリーシアター」 「てづくりコーナー」 「フラワーアレンジメント」

14. 利用者支援事業

育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に入出入りできる身近な相談窓口として、子育て支援センター“ぽっぽえん”と子育て支援・世代間交流センター“UPっぷ”に専門の相談員「保育・子育てコンシェルジュ」を配置し、地域の子育て支援を行いました。

（単位：件）

	相談内容				計
	幼稚園・保育所・こども園	発達	育児・しつけ	その他	
子育て支援センター	27	13	16	8	64
子育て支援・世代間交流センター	31	13	22	10	76
計	58	26	38	18	140

15. 児童家庭相談事業

(1) 相談種別受付件数

(単位：件)

	養護相談	保健相談	障がい相談	非行相談	育成相談	その他の相談	計
子育て支援グループ	308(1,866)	2(4)	46(108)	0(0)	50(62)	0(0)	406(2,040)
子育て支援・世代間交流センター	28(227)	1(3)	81(412)	0(0)	4(27)	9(21)	123(690)
計	336(2,093)	3(7)	127(520)	0(0)	54(89)	9(21)	529(2,730)

() 内は延べ相談件数

(2) 年齢別件数

(単位：件)

	幼児前期 0～2才	幼児後期 3～5才	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	中卒以上	計
子育て支援グループ	99	112	56	51	46	42	406
子育て支援・世代間交流センター	57	53	6	1	0	6	123
計	156	165	62	52	46	48	529

16. ひとり親家庭相談件数

(単位：件)

	生活一般相談 (資格取得・養育費等)	児童相談 (教育・養育等)	経済支援・生活援護相談 (母子寡婦・児童扶養手当等)	計
母子家庭	45 (78)	4 (5)	14 (19)	63(102)
父子家庭	0 (0)	0 (0)	6 (6)	6(6)
計	45 (78)	4 (5)	20 (25)	69(108)

() 内は延べ相談件数

17. 心身障がい児通園施設事業

知的障がい児又は肢体不自由児の就学前児童を対象に、自立生活に必要な機能訓練等を行う通園施設に、南河内地域3市2町1村で同施設の円滑な運営を図るため一般運営費を負担しました。

	施設通園児 (人)	本市からの 通園児数 (人)	市町村補助金 総額 (円)	本市負担額 (円)	本市負担率 (%)
知的障がい児	68	18	39,900,000	10,064,988	25.2
肢体不自由児	8	1			
計	76	19			

18. 発達障がい児等支援事業

発達障がい児や発達のサポートが必要な子どもたちが、家族や学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう支援しました。

(1) 「手をつなG0!」事業

①療育事業

対 象 者：小学校3年生までの子どもと保護者

療育児童数：16人 隔週1回1時間

ペアレントトレーニング：6人 5回とフォローアップ1回 計6回実施。

②相談事業

対象者：中学校3年生までの子どもの保護者や教職員・関係者

相談延件数：196件

(2)発達障がい療育等支援事業

療育児童数：2人

19. 子育て情報提供事業

スマートフォンやタブレット等にアプリをダウンロードすることで、市内の子育てに関する情報（イベント、講座、支援情報、予防接種など）を閲覧することができます。また、子どもの年齢に応じた情報をプッシュ通知で知ることができ、子育て家庭への支援の充実を図りました。

新規ダウンロード件数：447件 配信件数：336件

20. 新型コロナウイルス感染症対策給付金事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子育て世帯の負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、次のとおり、特別給付金を支給しました。

名 称	対 象	支 給 額	実 績 額
子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）	・ 令和4年4月分の児童扶養手当受給者 ・ 公的年金の受給により、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない人 ・ 家計が急変し、児童扶養手当と同水準の収入となった人	児童ひとり 50,000円	33,950,000円
子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）	令和4年3月31日時点で18歳未満の児童（特別児童扶養手当の支給要件に該当する障がい児の場合、20歳未満）を養育する父母等で令和4年度の市町村民税（均等割）が非課税の人または令和4年1月1日以降の収入が急変し、市町村民税非課税相当の収入となった人（令和5年2月末までに生まれた新生児等を含む。）	児童ひとり 50,000円	37,750,000円

21. 出産・子育て応援事業

核家族化や地域のつながりの希薄化により、孤立感や不安を抱く妊婦、子育て家庭が増えている中で、全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境をめざし、出産・子育て応援事業を実施しました。令和5年1月1日を事業開始の基準日とし、妊娠中から出産・子育てまでの経済的支援として、次のとおり、出産応援ギフト及び子育て応援ギフトの支給を行いました。

名 称	支給人数(人)	支 給 額	実 績 額
出産応援ギフト	549	妊婦ひとり 50,000円	27,450,000円
子育て応援ギフト	315	子どもひとり 50,000円	15,750,000円

保育・教育グループ

1. 保育所・認定こども園等利用状況

子ども・子育て支援新制度に基づき、保育所や認定こども園等を利用する子どもにかかる施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。

(1) 保育所

施設名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	利用者負担額 (保育料) (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
池尻保育園	1,574 (月当たり 131.2)	156,063,270	18,934,870	107,940,065	29,188,335
ルンビニ保育園	1,133 (月当たり 94.4)	131,614,220	11,304,270	91,142,476	29,167,474
花梨つばさ保育園	1,685 (月当たり 140.4)	155,087,180	19,152,400	107,317,932	28,616,848
他市保育所	77 (月当たり 6.4)	6,341,170	783,950	4,665,995	891,225
計	4,469	449,105,840	50,175,490	311,066,468	87,863,882

＊保育所における公定価格は施設型給付費相当額を表しています。

(2) 認定こども園

施設名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	施設型 給付費 (円)	利用者 負担額 (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
山本こども園	1,244 (月当たり 103.7)	153,610,490	141,835,460	11,775,030	106,134,747	35,700,713
大野台こども園	2,810 (月当たり 234.2)	226,249,310	207,947,220	18,302,090	154,551,079	53,396,141
つぼみこども園	1,862 (月当たり 155.2)	198,032,420	177,321,370	20,711,050	133,156,117	44,165,253
大谷さやまこども園	2,437 (月当たり 203.1)	197,197,315	183,058,815	14,138,500	135,748,100	47,310,715
きらりこども園	2,422 (月当たり 201.8)	220,683,010	199,519,380	21,163,630	152,067,424	47,451,956
池尻ななこども園	1,553 (月当たり 129.4)	168,184,490	148,650,570	19,533,920	111,958,055	36,692,515
他市認定こども園	3,102 (月当たり 258.5)	240,108,948	234,883,438	5,225,510	170,917,556	63,965,882
計	15,430	1,404,065,983	1,293,216,253	110,849,730	964,533,078	328,683,175

(3)地域型保育事業

施 設 名	延利用児童数 (人)	公定価格 (円)	施設型給付費 (円)	利用者 負担額 (円)	国・府負担 金補助金 及び等 (円)	市負担金 (円)
サニーサイド	130 (月当たり 10.8)	35,095,810	32,489,230	2,606,580	24,882,757	7,606,473
西山台くじら 小規模保育園	200 (月当たり 16.7)	45,208,130	39,586,540	5,621,590	32,051,197	7,535,343
他市事業所内 保育事業所	82 (月当たり 6.8)	16,793,890	14,970,360	1,823,530	11,993,352	2,977,008
計	412	97,097,830	87,046,130	10,051,700	68,927,306	18,118,824

2. 市立こども園・幼稚園

(1)利用状況

(単位：人)

施設名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
こども園（保育）	81	232	284	324	312	367	1,600
こども園（教育）				84	150	122	356
東 幼 稚 園				317	324	312	953
半 田 幼 稚 園				180	236	168	584
東 野 幼 稚 園				168	156	156	480
計	81	232	284	1,073	1,178	1,125	3,973

(2)教育・保育費用

(単位：円)

施 設 名	公定価格	施設型給付費	利用者負担額
こ ども 園	117,741,300	105,738,170	12,003,130
東 幼稚園	29,081,440	29,081,440	0
半 田 幼稚園	22,238,370	22,238,370	0
東 野 幼稚園	18,452,000	18,452,000	0
計	187,513,110	175,509,980	12,003,130

(3)預かり保育利用状況

施設名	実施日数(日)	利用児童数 (人)	一日平均利用 児童数(人)
こ ども 園	259	467	1.80
東 幼稚園	237	1,984	8.37
半 田 幼稚園	237	2,000	8.44
東 野 幼稚園	237	1,034	4.36
計	—	5,485	22.97

3. 子育てのための施設等利用費

私立幼稚園の入園料・保育料のほか、預かり保育や認可外保育施設、一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。

事業区分	延利用児童数 (人)	施設等利用費 (円)	国・府負担金 及び補助金等 (円)	市負担金 (円)
私立幼稚園保育料等	2,521 (月当たり 210.1)	62,149,616	49,215,276	12,934,340
預かり保育利用料	1,225 (月当たり 102.1)	4,891,810	3,872,044	1,019,766
認可外保育施設利用料	66 (月当たり 5.5)	2,442,000	1,933,260	508,740
一時預かり保育利用料	12 (月当たり 1.0)	271,700	215,420	56,280
計	3,824	69,755,126	55,236,000	14,519,126

4. 保育料収入状況

(1)保育負担金

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	50,039,940	49,540,440	0	499,500	99.0
過年分 (滞納繰越分)	5,239,328	327,800	137,000	4,774,528	6.4

(2)認定こども園保育料（保育認定分）

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	105,261,990	104,568,990	0	693,000	99.3
過年分 (滞納繰越分)	910,840	141,700	0	769,140	15.6

※施設型給付費を除く。

(3)幼稚園保育料

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	69,771,810	69,771,810	0	0	100.0
過年分 (滞納繰越分)	335,580	0	0	335,580	0.0

(4)認定こども園保育料（教育認定分）

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	不納欠損額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)
現年分	12,479,310	12,479,310	0	0	100.0
過年分 (滞納繰越分)	43,620	0	0	43,620	0.0

放課後こども支援グループ

1. 放課後児童会実施概要

就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学1年生から6年生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。

【平均入会児童数】

(1)公設放課後児童会（開設場所：全小学校）

（単位：人）

東	西	南第一	南第二	南第三	北	第七	計
4クラス	2クラス	1クラス	3クラス	2クラス	4クラス	4クラス	20クラス
171	86	38	87	47	146	142	717

(2)運営事業費補助対象民間放課後児童会（開設場所：各民間放課後児童会施設）（単位：人）

リッジインター ナショナル学童	きらりこども園 放課後児童会	大野台こども園 放課後児童会	計
1クラス	1クラス	1クラス	3クラス
13	32	25	70

※令和4年度は、3つの民間事業者と連携・協力し、待機児童対策を推進しました。

2. 負担金の収入状況（公設放課後児童会）

(1)放課後児童会保護者負担金

区 分	調 定 額 (円)	収 入 額 (円)	不納欠損額 (円)	未収入額 (円)	徴収率 (%)
現年(度)分	36,957,500	36,710,000	0	247,500	99.3
過年(度)分 (滞納繰越分)	664,500	103,500	0	561,000	15.6
計	37,622,000	36,813,500	0	808,500	97.9

(2)放課後児童会延長利用負担金

区 分	調 定 額 (円)	収 入 額 (円)	不納欠損額 (円)	未収入額 (円)	徴収率 (%)
現年(度)分	2,529,150	2,506,200	0	22,950	99.1
過年(度)分 (滞納繰越分)	71,550	10,200	0	61,350	14.3
計	2,600,700	2,516,400	0	84,300	96.8

3. 放課後児童支援員の状況

(1)放課後児童支援員数

令和4年5月1日時点（単位：人）

総括支援員	放課後児童支援員	放課後児童支援員補助員
2	76	37

※委託先及び運営事業費補助対象民間放課後児童会雇用人数を含む。

(2)放課後児童支援員研修

実施日	研修名	講師等	受講者数 (人)
9月11日	普通救命講習会	堺市大阪狭山消防署	4
10月18日	感染症などについて	市立北小学校 指導養護教諭 泉 環 氏	27
11月15日	子どもの発達と支援の在り方	一般社団法人 発達支援ルーム「まなび」 苫廣 みさき 氏	29
令和5年1月29日	(オンライン研修) 全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー「居場所（サードプレイス）の本質を探る」	児童健全育成推進財団・厚生労働省	3
(受講期間) 2月9日～ 3月24日	(動画視聴研修／YouTube) 職員人権研修「改正障害者差別解消法～できてますか？合理的配慮～」	(人事グループ選任講師) 西尾 元秀 氏	21
①2月27日 ②3月7日 ③3月9日	(オンライン研修) 大阪府放課後児童支援員等資質向上研修 ①発達障がい児など配慮を必要とする子どもの理解と対応 ②要支援児童等（要支援児童、要保護児童及びその保護者（ヤングケアラーを含む））への対応 ③子どもの集団づくりとあそび（高学年も含む学童づくり等）	(一般財団法人 大阪保育運動センター選任講師) ①京都教育大学准教授 丸山 啓史 氏 ②元大阪府ケースワーカー 可児 伸一 氏／大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課 ③大阪健康福祉短期大学教授 代田 盛一郎 氏	①3 ②2 ③1

※令和4年度は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施方法や規模等を工夫することで研修を一部再開しました。